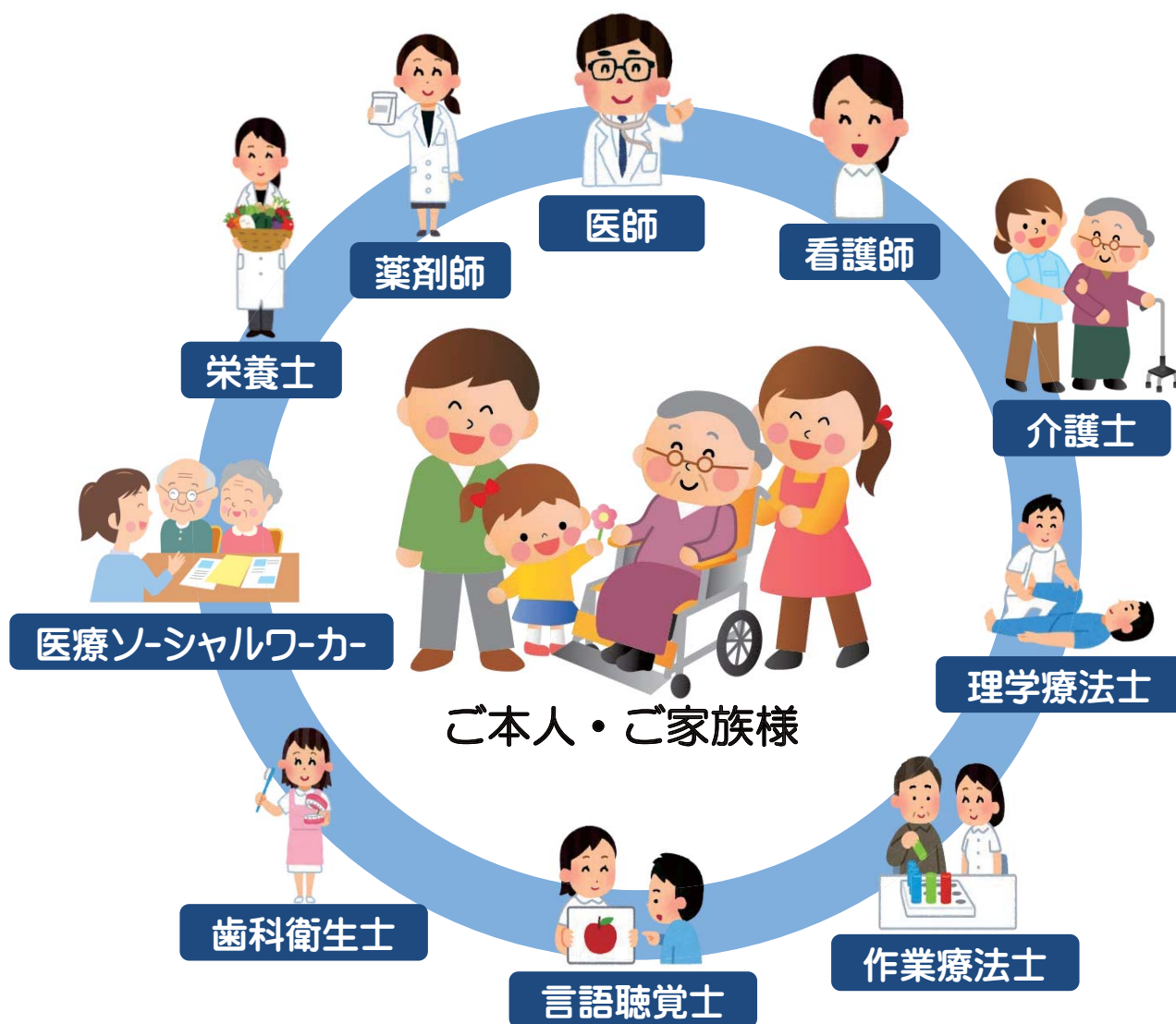


ようこそ！ 回復期リハビリテーション病棟へ

チーム医療で日常生活への復帰を援助します

手足の動きを取り戻す練習だけでなく、残された機能を最大限に生かすリハビリを行います。

日常生活動作能力を高め、寝たきり予防・家庭復帰を目指します。



◆病棟理念◆

患者様の自己決定を支援し退院後のQOL（生活の質）向上にむけたリハビリ・看護・介護を実践します。

◆リハビリテーションの基本方針◆

▶生活向上リハビリ

リハビリは、リハビリ室を利用せず、病棟内の生活空間を利用します。病棟での日常生活そのものがリハビリです。

▶リハビリにおける基本的役割

リハビリスタッフ：「できないことを、できるように」

看護・介護：「できることを、いつもできるように」

▶一人一人の生活に合わせた「リハビリ・ケア計画」

その人に合わせて日常生活動作を相談し、職員全員で援助します

▶リハビリは365日実践

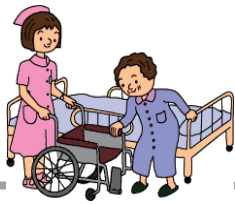
土曜・日曜・祝日も休まず、リハビリを行います



◆各職種の役割◆

医師	疾患の管理・治療とともに、リハビリ方針を決定します
看護師	日々の病状を把握し、健康上の管理・指導を行います
介護士	患者様の状態に合わせた身の回り動作の援助を行います
理学療法士	起き上がる・立つ・歩く等の基本的な動作能力を高めます
作業療法士	食事や更衣等の身近動作や家事等、生活に即した能力を高めます
言語聴覚士	コミュニケーションや飲み込みの練習を実施します
医療ソーシャルワーカー	退院に向けた社会資源の効果的な活用や、関係機関との連携を行います
薬剤師	医師の処方により薬を調剤し、患者様に説明します
管理栄養士	栄養管理の面から回復をサポートし、嗜好に合わせたメニューを考案します
歯科衛生士	病気予防や歯の手入れ、食生活のアドバイスをを行います

日常生活すべてがリハビリテーション！



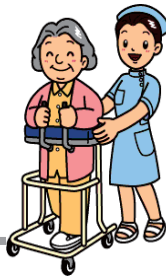
食事もベッドから離れ、ホールで椅子に座って行い、生活にメリハリをつけます。

6:30頃 起床



起床後の身だしなみや毎食後の歯磨きも練習します。

8:00 朝食



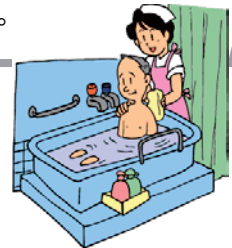
移動はできるだけ車椅子を使わず、歩行補助具を使用し、介助で歩行します。食事やお茶の時間もホールで過ごします。歩行が自立している方も、万歩計を使用して運動量の自己管理を行い、活動性を高めます。

10:00 お茶

尿路感染、脱水、便秘予防のため、お茶を飲むことをお勧めしています。

12:00 昼食

入浴は週2回行います。状態に合わせて家庭浴槽を使用し、入浴練習を行います。



15:00 お茶



リハスタッフによるリハビリは、この日常生活の予定に沿って、必要な時間帯に実施します。

18:00 夕食



排泄はなるべくトイレを使用します。身体の状態によってはポータブルトイレや尿器、オムツの使用も検討します。

21:00 消灯



入院から退院までの流れ

入院

医師の診察と説明を受け、入院当日よりリハビリテーションが始まります。



評価・ 合同カンファレンス

- 動作能力・リハビリ状況を確認し、リハビリ計画や目標を設定します。
- 本人様・ご家族様にリハビリテーション総合実施計画書を説明し、目標を統一します。
- リハビリと並行して退院支援もすすめていきます。

訓練・評価を
繰り返します



リハビリの継続

能力の変化に応じてリハビリ・ケア計画を変更し、生活場面でできることを増やしていきます。

退院準備

- 外出外泊練習・自宅訪問（住宅改修相談）・介護指導などをおこないます。
- 介護保険申請や身体障害者手帳申請など、社会資源の紹介もおこないます。

退院

かかりつけ医やケアマネジャー、各サービス事業所への情報提供をおこない、スムーズな自宅生活への移行を図ります。



医師の診察について（病棟での総合回診）

月	—	—
火	[隔週9時~] 病棟担当医師（谷医師）	[毎週午後~]整形外科医師
水	—	[毎週午後~] 内科・脳神経内科・脳神経外科医師
木	—	—
金	—	[隔週午後~]豊岡病院脳神経外科医師

ご自宅の写真と見取り図のお願い

ご自宅の生活環境に近い状態でリハビリを行うため、また、住宅改修を相談させていただくときの情報として、ご自宅の写真と見取り図をお願いしています。

【注意】

住宅改修を検討されていたら、まずは担当のスタッフにご相談下さい。

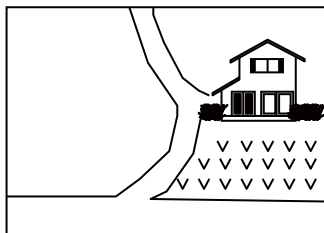
【写真】

- ①患者様がよく利用される場所を、全体像がわかるように撮影して下さい。
- ②写真は現像・プリントした状態で、裏に撮影場所の明記をお願いします。
- ③メモリーカードやフラッシュメモリ等での提出でもかまいません。

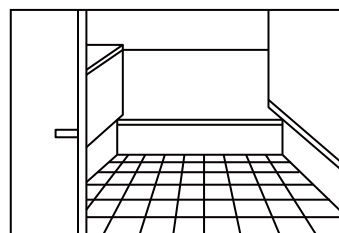
例) ・家屋全体



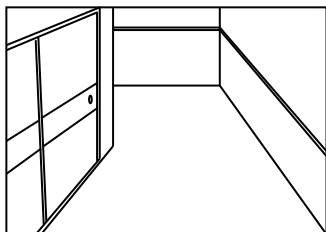
・道路から自宅



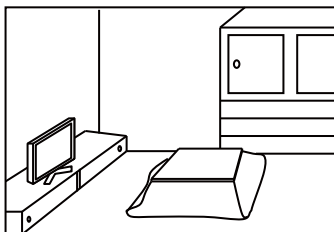
・玄関



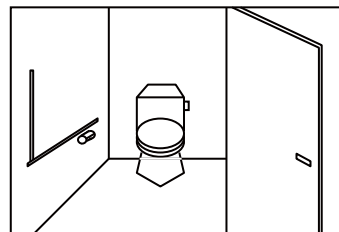
・廊下



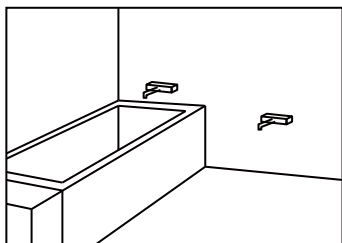
・居室



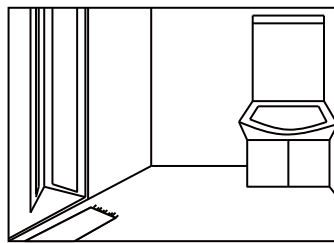
・トイレ



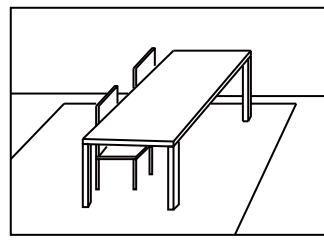
・浴室



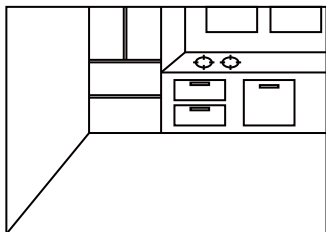
・洗面所（脱衣所）



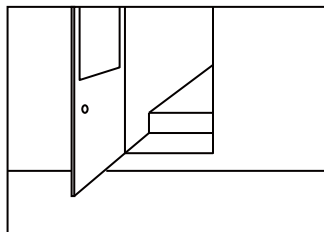
・食卓



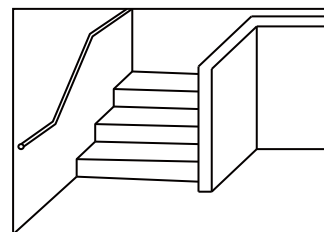
・台所



・勝手口等の出入り口



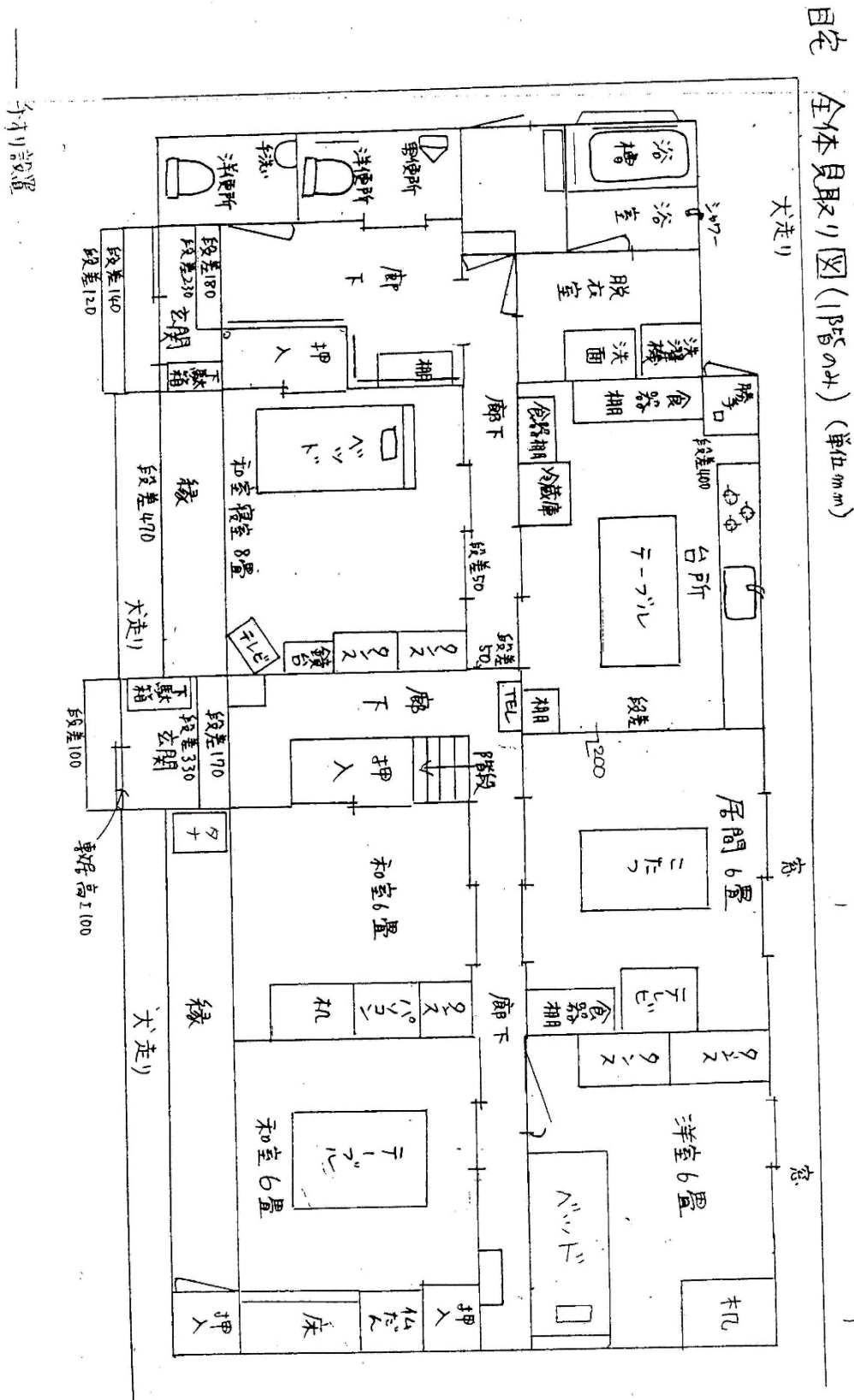
・階段



【見取り図】

- ①玄関上がりかまちや敷居段などの高さ、家具の配置などできる範囲で詳しくご記入下さい。
- ②建築時の設計図があれば、写しをご持参下さい。

例)



【注意】 持参していただいた写真と見取り図は、退院時返却いたします。
(上記の目的以外には使用しません)

準備していただくもの

身の回り用品

着替え

- | | | |
|--|---------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 普段着 | } 各3組程度 | <input type="checkbox"/> タオル (3~5枚) |
| <input type="checkbox"/> 下着 | | <input type="checkbox"/> バスタオル (3~5枚) |
| <input type="checkbox"/> 靴下 | | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 寝間着
(パジャマ) | | * 病衣の貸出は可能です。
(1日66円 (税込)) |

整容品

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 割れないコップ | <input type="checkbox"/> 爪切り |
| <input type="checkbox"/> 歯みがきセット | <input type="checkbox"/> ティッシュ |
| <input type="checkbox"/> くし | <input type="checkbox"/> シャンプー |
| <input type="checkbox"/> 電気カミソリ | <input type="checkbox"/> ボディソープ |
| <input type="checkbox"/> 化粧品 (必要時) | |
| <input type="checkbox"/> 鏡 (必要時) | * 口腔ケア用具が必要な方は職員が説明いたします。 |

食事用品

- 箸・スプーン
- コップ (お茶用・割れにくいもの)
- 急須や水筒 (割れにくいもの)
※陶器・ペットボトルは不適

その他

- 履き慣れた靴
※基本的にスリッパは履きません
- 時計
- 趣味のもの
(編み物・塗り絵・折り紙・本・パソコン等)
※机上でおこなえるものをお願いします。
- カレンダー ※必要時

排泄関連用品

オムツ類

- リハビリパンツ
 - 尿とりパッド
 - テープ式紙オムツ
 - おしりふき など
 - 手ふき用ウェットティッシュ
※ポータブルトイレを使用される方
- * 必要な方は、職員が種類を説明します。

シーツ・洗濯物入れ

- 防水シーツ (3~5枚程度)
※寝具汚染の可能性があるので用意ください。
- ふた付きのバケツ (直径28センチ程度)
(着替えが一式入る大きさのもの)
※ゴミ箱は不要

訓練用品

- 歩行器具
入院前に使用されていた杖・老人車・装具など
※新しく購入を検討される場合は担当のスタッフにご相談ください。
- 万歩計
(歩数だけがわかるなど機能が簡単なもの)
- 三角布 (手に麻痺のある方)
※風呂敷やスカーフでも代用できます。
※必要な方には声をおかけします。

お願い

- 全ての持ち物に **名前を記入** してください
- 貴重品は床頭台の引き出し内の保管庫を利用し、鍵は常に身につけてください。
※金銭のお預かりはしておりません。ご了承ください。
※食事療法をされている方は間食ができません。食べ物の差し入れはご遠慮ください。

ご不明な点があれば、
遠慮なく職員に
おたずねください。



公立八鹿病院

回復期リハビリテーション病棟

【電話】 079-662-5555 (代)

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1